

京都大学カヌー部 OB・OG 会
2024 年総会
議事録

日時 2024 年 3 月 31 日（日）17 時～
場所 オンラインミーティング

議題

1. 新役員の承認について
2. 規約の改正について
3. 普通会費の額、徴収時期、納入方法について
4. 会計報告
5. 活動計画について

資料

- 資料 1 新役員（案）
資料 2－1 規約の改正について
資料 2－2 現規約
資料 2－3 規約改正案
資料 3－1 会費について
資料 3－2 会費の額及び徴収時期（案）
資料 4 会計報告
資料 5 活動計画について

議事概要

開会にあたり、小山（1986 年卒）が会の進行を務めることについて参加者の了解を得た。次いで、西村会長より開会のあいさつがあり、その後、議事次第および資料に沿って議事を進行した。

新役員の承認について（議題 1.）および規約の改正について（議題 2.）

資料 1 および資料 2－1、資料 2－2、資料 2－3 により新役員の案と規約の改正の案を説明した。水嶋氏（1988 年卒）より、卒業年の記載についての考え方の質問があり、後藤氏（1965 年卒、初代会長）から、4 年生で現役を引退することが通常であることから、4 年生の年度が終わる年をカヌー部の卒年として表記することを基本としつつ、本人の意向によって大学の卒年にするということでもい

いとして柔軟に運用してきたことが紹介された。新役員の選出には、まず規約の改正が前提となることから、規約の改正案について審議を行い、異議はなく、全会一致で別紙1の通り決議した。その後、新役員案について審議を行った結果、異議はなく、全会一致で別紙2の通り役員を選出した。

普通会費の額、徴収時期、納入方法について（議題3.）

資料3-1により、普通会費は従来を踏襲すること、徴収時期は6月末とすること、現在、料金徴収サービスの利用を検討しており、具体的な納入方法は総会後あらためて役員より周知することについて提案した。審議の結果、別紙3の通り普通会費の額と徴収時期を全会一致で定めた。

会計報告（議題4.）

会計の久保氏（1996年卒）より、資料4により2023年度の会計報告が行われた。その後、現主将の山広氏より、最近の部の活動についての報告があり、OB・OG会からの支援をはじめとするさまざまなサポートに対しての感謝が述べられた。小松氏（1989年卒）より、会計報告が規約の会計年度に沿っていないことについての質問があり、久保氏から従来の方法に従って記載したことの説明があったことに加え、2024年1月から3月の間に収入や支出があれば後日補正を報告すること、2024年度からは規約に沿った形で会計報告を実施することを考えていることを小山より説明した。

活動計画について（議題5.）

資料5により、活動計画案を説明した。水嶋氏より、以前毎年開催されていた京関戦がこのところ途絶えてしまっているの、可能であれば復活することを検討してほしいという要望があった。また、1979年の関西選手権中の事故で亡くなった故清長選手の両親から関西学院大学カヌー部に寄贈されたK4艇が京大カヌー部艇庫に長らく保管されているが、関西学院大学カヌー部のOB・OG会にお返しすることを現在相談中で、もし実現した場合には両大学OB・OG会の式典として開催してはどうかと考えていることの紹介があった。これに対し、山広氏より、3月30日に関西学院大学カヌー部の選手とOBが京大艇庫を訪問してご挨拶があったことの紹介があった。また、2024年度の活動として、9月3日（火）から7日（土）にかけて琵琶湖周航を実施する計画であること、ドンドゥレガッタを9月8日（日）に開催する予定であることの紹介があった。

以上（小山記）